

ぱーとな一

2010年3月
第98号

耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています

- **安全・安心・信頼の医療**
私たちは患者様とともに力を合わせて医療をすすめます
- **無差別平等の医療**
私たちは人権を尊重した医療をすすめます
- **患者負担の少ない医療**
私たちは室料差額はいただきません
- **地域とともに歩む専門職の育成**
人権感覚をもつ専門職を養成します

◎ 耳原総合病院の基本方針は「すべての方に24時間365日、質の高い医療を、地域と共に提供し続ける」ことです



おかげさまをもちまして、耳原実費診療所創立60周年を迎えることができました。院長松本 久よりごあいさつ申し上げます。

耳原実費診療所創立60周年 地域で必要とされる医療めざして



院長 松本 久

今年2月13日、耳原実費診療所創立60周年を迎えることができました。

これもひとえに、日頃よりご協力いただいております地域開業医さま、病院さまをはじめとみなさまのおかげでございます。心より御礼申し上げます。

● 「無差別平等の医療」をスローガンに

1950年2月、耳原町（現協和町）に耳原実費診療所は生まれました。当時、戦後の荒廃した生活の下、同地域であるがゆえの差別と貧困に苦しめられ、結核などが蔓延し、助かる命も失うという悲惨な状況でした。このような中、「無差別平等の医療」をスローガンに、一口100円の資金を持ち寄り、地域住民と医療従事者が自らの診療所開設に立ち上がったのが始まりです。



創立当時の耳原実費診療所

● 前倒産・セラチア菌感染の困難を乗り越えて

その後、数々の困難がありましたが、特にこの13年間、大変な時期を過ごしてまいりました。1997年12月、同仁会が前倒産状態となり、存在の危機に陥りました。しかし、「耳原を守ろう」という地域のみなさまや全国の仲間の支援を受け、何とかこの苦境を乗り越える事が出来ました。

2000年7月にはセラチア菌院内感染が発生し尊い命を失いました。医療機関としてあってはならないことです。その教訓を前進の力に、2001年7月7日「第

1回医療安全大会」を開催、それ以降も毎年開催し、今日まで受け継がれています。このように、大変な時期ではありましたが、患者さま、地域の方々、医師会、開業医のみなさま、消防隊、いろいろな方々とのつながりが深くなった期間でもありました。当時の耳原総合病院では救急車搬送数が年間1000台足らずでしたが現在は4000台を超える搬送数にいたっています。共同組織である健康友の会みはらの会員も25000世帯を超え、地域で連携いただいています開業医さまの数も150院所になっています。

● 60周年を節目に

60年前、民家の2階からはじまった診療所ですが、現在、1病院、5医科診療所、1老人保健施設、1鍼灸治療院、22介護事業所、1看護専門学校を擁するまでになりました。また、この60周年の節目に、耳原総合病院は、2011年春の着工を目指して具体的な準備に入りました。快適な病室、耐震基準も満たした新病院の建設に向け職員一丸になって準備を進めています。

地域の病院、開業医さまの要望に、より広く応えることができるように建て替えを成功させたいと思っています。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

耳原実費診療所創立60周年

記念レセプション開催



2月21日、みみはら実費診療所創立60周年を記念致しましてレセプションを開催致しました。堺市医師会長、市立堺病院院長、地域の病院、開業医の先生方はじめ、医療・福祉団体、病院周辺の各自治連合会会長、友の会のみなさまなど約350名の参加がありました。

地域の医療・福祉に携わっておられるみなさまに支えられて、60周年を迎えることができたのだということをおためた実感したレセプションとなりました。

耳原総合病院地域医療室
電話 072-241-0324
Fax 072-241-0208

- ☆☆☆お電話で患者さまのご都合に合わせて予約いただけます。折り返しFAXにて予約票をお送りします。☆☆☆
- ☆☆☆事前にカルテを準備してお待ちします。カルテ作成に必要な情報をFAXして下さい。☆☆☆
- ☆☆☆予約当日、患者さまが受診の際
① 保険証②診療情報提供書③上記予約票をご持参下さい。☆☆☆